

## 授業計画（シラバス）

氏名 久保 浩子

授業科目の名称	アロマセラピー		
配当年次	1年次	配当学期	後期
年間開講数	1回	単位数	2単位
必修・選択の別	必修	授業の方法	講義 実習

授業形態 : 講義、実習  
 目標と授業内容 : アロマセラピーは精油を用いた療法で、古代ギリシアの時代から病気の治療や予防に使われ、ヨーロッパでは伝統療法として現在でも広く使用されている。統合医療においてアロマセラピーを実践するために必要な精油の基本的な知識を習得し、安全かつ効果的な精油の使用法を学ぶ。  
 学習評価 : レポート、ミニテスト

- 第1回 アロマセラピーとは（定義、歴史、種類）
- 第2回 精油とは（定義、特徴、種類）
- 第3回 精油の起源と抽出方法
- 第4回 精油の化学
- 第5回 精油の品質
- 第6回 精油の生体内動態
- 第7回 精油の作用
- 第8回 精油の安全性
- 第9回 精油の使い方
- 第10回 精油各論①
- 第11回 精油各論②
- 第12回 精油のブレンド（実習）
- 第13回 アロマ剤の作成（実習）
- 第14回 臨床におけるアロマセラピー（小山先生）
- 第15回 統合医療におけるアロマセラピー（朱田先生）